

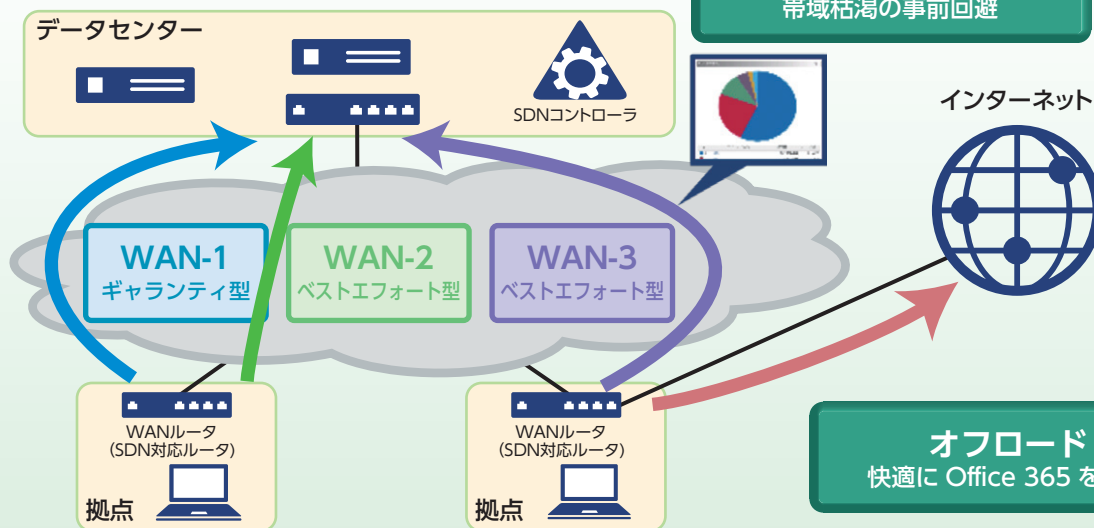
NEC Enterprise SDN Solutions

SD-WANソリューション

IoTやクラウド利用の拡大に伴い、通信環境はますます複雑化、企業のWANに対するユーザニーズも多様化しています。SDNを活用したWANの運用で、俊敏性と柔軟性を備えた動的なネットワークを実現し、これまでのWANの課題を解決します。

NECのSD-WAN*でできること

*SD-WAN: Software-Defined Wide Area Networkの略称

WAN ルータの集中管理
回線効率化を俊敏に実施**トラフィック可視化**
帯域枯渇の事前回避**WAN ルータの集中管理**

複数の WAN 回線にトラフィックを分散することで WAN 帯域を効率化。また一括でネットワークの設定見直しができるため、俊敏で柔軟な運用が行えます。

オフロード (ローカルブレイクアウト)

Office 365 の利用を直接インターネット経由とすることで WAN 帯域の圧迫を防ぎ、快適に Office 365 を利用できます。

トラフィック可視化

WAN のトラフィックを可視化することで、帯域利用の傾向を把握。帯域枯渇などのトラブルを事前に対策できます。

**NEC SD-WAN
のポイント**

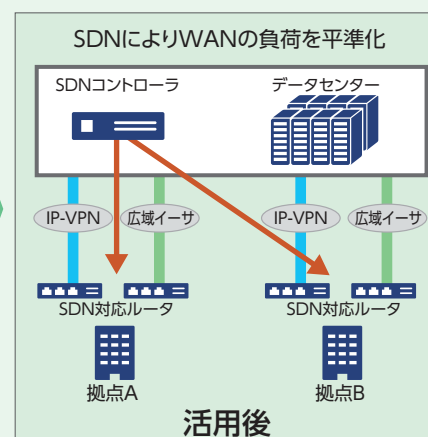
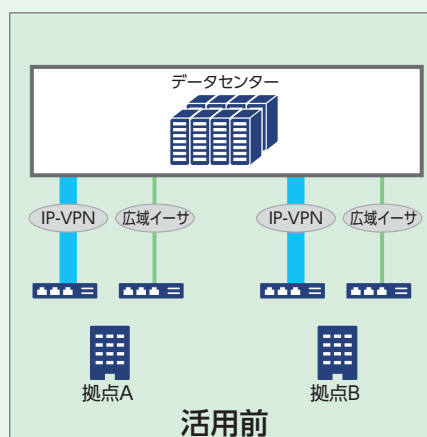
- ・NECはSD-WANだけでなくデータセンター、WAN、LAN全体でネットワーク運用の効率性を考えてクラウドサービスを提供できます。
- ・従来利用のマルチベンダルルーターで機器コストを抑えられます。

WANを効率的に制御して、快適なネットワークを提供

活用例① 集中管理によるWAN回線の効率化と俊敏な運用管理

- ・複数のWANで冗長性を確保していたが使用率に偏りがありコストバランスが悪い。
- ・経路変更を行う場合には、全拠点ルータへの設定変更が必要で時間がかかる。

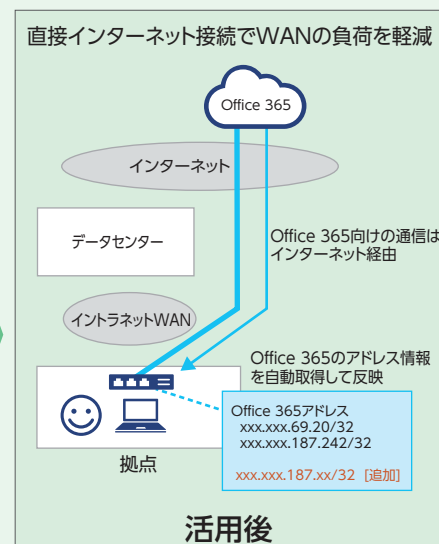
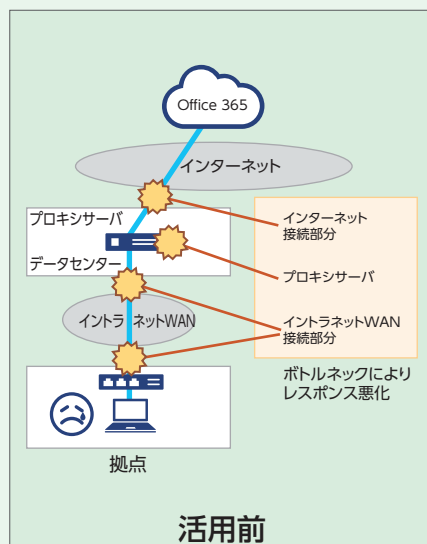
- ・WAN回線サービスの見直しで月額回線費用を削減。
- ・設定変更がSDNコントローラからの一括設定により、随時変更できる。



活用例② Office 365利用時の社内ネットワーク負荷を軽減(オフロード)

- ・Office 365導入で社内ネットワークやインターネット接続部分の負荷が増大。
- ・OneDriveオプション(ファイル転送)を活用したいが、ネットワーク帯域やプロキシの増強が必要。

- ・Office 365向けのアクセスは拠点のアクセス回線から直接インターネット経由でアクセス。社内ネットワークへの負荷を軽減しインフラ増強が不要。
- ・Office 365のアドレス追加時も、ルータが情報を自動取得するため運用負荷が発生しない。



活用例③ トラフィックの傾向を可視化して、帯域不足を事前回避

- ・トラフィックの増加傾向がわからず、管理していないシステムの追加状況が把握できず帯域不足などのトラブルが不安。
- ・業務通信毎のトラフィックが把握ができず、回線やQoSによる見直しなど対策立案が困難。

- ・日々のトラフィックの増加傾向が把握ができ、帯域増強などを事前に対応できる。
- ・増強計画やシステム変更がスムーズになった。



トラフィックの分析結果をもとに
運用計画に反映

お問い合わせは、下記へ

NEC IMC本部

E-mail: inquiry@sdn.jp.nec.com

URL: https://jpn.nec.com/sdn/sol01.html

●本紙に記載の内容は改良のために予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
 ●本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
 ●不明な場合、または輸出許可等申請手続きに当たり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
 ●記載の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。